

服用前にこの説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

01

総合感冒薬

第②類医薬品

のどが痛いカゼ、熱のつらいカゼによく効く

ルルアタックEX

ルルアタックEXの特徴

のどの痛み、発熱などのつらいカゼ症状に優れた効果をもつ4種の基準外成分(トラネキサム酸、イブプロフェン、クレマスチンフマル酸塩、ブロムヘキシン塩酸塩)を配合した(TIBF処方)総合感冒薬です。

- 2つの抗炎症成分トラネキサム酸、イブプロフェンが、つらいカゼ症状のもととなる炎症を抑え、のどの痛み、熱などに優れた効果を発揮します。
- 持続性抗ヒスタミン成分クレマスチンフマル酸塩が、カゼのアレルギー症状(鼻水・鼻づまり)を抑えます。
- 去痰成分ブロムヘキシン塩酸塩が、せきの原因となるたんを出しやすくします。
- ジヒドロコデインリン酸塩と d,l -メチルエフェドリン塩酸塩が、つらいせきを鎮めます。
- 携帯に便利なアルミPTP包装です。



使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい

- (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人
- (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
- (3) 15歳未満の小児

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬)、トラネキサム酸を含有する内服薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい

(眠気があらわれることがあります。)

4. 服用時は飲酒しないで下さい

5. 5日間を超えて服用しないで下さい



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談して下さい

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 授乳中の人
- (4) 高齢者
- (5) 本人又は家族がアレルギー体質の人
- (6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (7) 次の症状のある人
高熱、排尿困難
- (8) 次の診断を受けた人
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、緑内障、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病、血栓のある人(脳血栓、心筋梗塞、血栓静脈炎等)、血栓症を起こすおそれのある人
- (9) 次の病気にかかったことのある人
胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師又は薬剤師に相談して下さい

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振、胃痛、胃部不快感、口内炎
精神神経系	めまい
その他	目のかすみ、耳なり、排尿困難、むくみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる
腎障害	尿量が減り、全身のむくみ及びこれらに伴って息苦しさ、だるさ、悪心・嘔吐、血尿・蛋白尿等があらわれる
無菌性髄膜炎	首すじのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、悪心・嘔吐等の症状があらわれる(このような症状は、特に全身性エリテマトーデス又は混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている)
間質性肺炎	空せき(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる(これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあり、空せき、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けること)
ぜんそく	

- (2) 5~6回服用しても症状がよくならない場合(特に熱が3日以上続いたり、また熱が反復したりするとき)

3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談して下さい

口のかわき、便秘、下痢

■ 効能・効果

かぜの諸症状（のどの痛み、発熱、悪寒、頭痛、鼻水、鼻づまり、くしゃみ、せき、たん、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

《ルルアタックEXはこんな時に》



■ 用法・用量

次の量を食後なるべく30分以内に服用して下さい。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
成人(15歳以上)	2錠  	3回
15 歳 未 満	服用しないで下さい	

＜用法・用量に関連する注意＞

1. 用法・用量を厳守して下さい。
2. 錠剤の取り出し方：

図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲み下さい（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



■ 成分・分量

本剤は、6錠（成人1日量）中に次の成分を含有しています。

成 分	含量(6錠中)	はたらき
トラネキサム酸	750 mg	炎症のもと【プラスミン】を抑え、のどのはれや痛みを鎮めます
イブプロフェン	450 mg	炎症や痛みのもと【プロスタグランジン】に働き、のどの痛み等を抑え、熱を下げます
クレマスチンフマル酸塩	1.34mg (クレマスチンとして1mg)	アレルギー症状（鼻水、くしゃみ等）を持続的に抑えます
ブロムヘキシン塩酸塩	12 mg	せきの原因の1つであるたんを出しやすくします
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60 mg	気管支をひろげ、せきを鎮めます
ジヒドロコデインリン酸塩	24 mg	せき中枢に働き、せきを鎮めます
チアミン硝化物 (ビタミンB ₁ 硝酸塩)	25 mg	かぜによって消耗した体力の回復を促します
リボフラビン (ビタミンB ₂)	12 mg	のどや鼻などの粘膜を健康に保ちます

添加物：トレハロース、セルロース、マクロゴール、クロスCMC-Na、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、無水ケイ酸、硬化油、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、酸化チタン、カルナウバロウ

＜成分・分量に関連する注意＞

本剤に配合されているリボフラビン（ビタミンB₂）により、尿が黄色になることがあります。

■ 保管及び取扱い上の注意

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
2. 小児の手の届かない所に保管して下さい。
3. 他の容器に入れ替えないで下さい。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
4. 使用期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

— かぜの原因とは？ —

かぜとは「のど」や「鼻」などの「上気道の急性炎症性疾患」です。ウイルス等が、のどや鼻などから体内に侵入し、過剰な炎症反応を引き起こします。この炎症反応が、のどの痛み、鼻水、せき、たんなどの呼吸器症状、さらには発熱などの原因となります。
まず、炎症をコントロールして鎮めることが、かぜ症状緩和のポイントです。また、かぜをひいた時にはビタミンを摂取することや、しっかり睡眠をとることも重要です。



本品についてのお問い合わせは、
お買い求めのお店又は下記にお願い致します。
第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室
〒103-8541 東京都中央区日本橋小網町1-8
電 話 03 (6667) 3232
受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

ルルについて詳しくは <http://www.lulu.jp/>

01 登録商標



販売元
第一三共ヘルスケア株式会社
東京都中央区日本橋小網町1-8

ホームページ <http://www.daiichisankyo-hc.co.jp/>

製造販売元
滋賀県製薬株式会社
滋賀県甲賀市甲賀町瀬879番地